

未来につながる持続可能な農業推進コンクール表彰団体の取組

● 生産局長賞 GAP部門

JA北魚沼GAP部会

- 所在地:新潟県魚沼市
- 面積:188ha
- 部門:団体の部
- 構成員:16農場
- 栽培品目:水稲

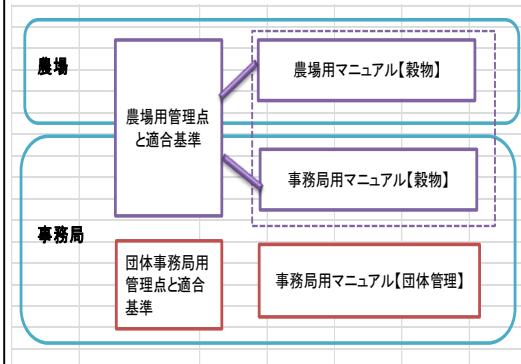
○ 取組

- JGAPの団体認証を平成25年に取得。より多くの農場が参加できるよう、JA北魚沼GAP部会事務局と農場で役割分担を明確にし、農家の負担を軽減。現在、県内最大の認証団体。
- 魚沼普及指導センターと連携して、わかりやすいマニュアルやオリジナル看板を作成し、農場の取組を後押し。
- 栽培計画等とリンクした資材管理を行うことで、無駄な資材購入が減少。親の経験を基にした栽培管理を細かく「計画」・「記録」することで、次世代への経営継承の準備が可能。また、法人の場合、マニュアル化等により全従業員が同レベルでの作業を実施。
- 栽培管理や収穫時のリスク検討を行うことで、複数品種の栽培(コシヒカリ率:86%(魚沼地域の同率:93%))による作期分散が実現し、労働力の平準化とコシヒカリの品質向上が図られるなど、経営改善効果を発揮。
- JA北魚沼には、営農指導員がGAP指導員資格を取得(認証取得時:0→現在:11名)し、5班体制で各農場をフォローするとともに、内部監査員1名を育成。

○ 今後の取組

- GAPが有効な経営改善ツールになること等をPRし、部会員の拡大を通じて、「GAP認証」のさらなる拡大を図る。また、引き続き団体認証の先進事例として、各地からの視察等を受入れ、全国的なGAP認証(団体認証)の推進にも貢献したい。

農場と事務局の役割割分担



オリジナル看板



H29 コシヒカリ1等米比率(%)

